

- (1) 海外動向調査の結果等を踏まえ、12の飛行方式について、技術の先進性、適用可能性等を考慮した上で、技術的選択肢として複数の飛行方式に絞り込む。
絞り込んだ飛行方式について、羽田空港において管制運用が可能かどうかの観点から踏まえメリット・デメリットを整理する。
- (2) 海外動向調査の結果等を踏まえ、出発・到着双方について、市街地などにおける騒音軽減に資する管制運用に関し、メリット・デメリットを整理する。